

■ 4-3： 軽量ストレート式R切削カッター

■ 新開発「軽量ストレート式R切削カッター」とは？

狭隘部や母材から10mm程度しかR面取り施工箇所が離れていない部位など、一般的なアングルタイプのR切削カッターでは、切削施工できない箇所を対象に、容易にR面取り切削を施工できる事を目的として開発した小型軽量のR切削カッターです。

従来、一つの小さなドレンホールを「PSPC」基準に仕上げる為には多くの工数を要していたかと思いますが、新開発の「軽量ストレート式R切削カッター」を使用する事で数秒でR切削が可能となり、大幅な工数低減を果すことが可能です。

■ R切削加工の特徴

「軽量ストレート式R切削カッター」は、「PSPC」基準を満たすことが出来るRの形状を有した8枚の刃を持った超鋼ロータリーチップを採用しています。

高速回転で効率的に「PSPC」基準の2R以上のR形状に施工部位の切削加工を行います。

加工するRの大きさは選択するロータリーチップの8枚刃のR指定で自由に選択する事ができます。

■ 概略仕様

MODEL：OAT-38CTR

- ①回転数：22,000R. P. M/MAX
- ②動力：圧縮エア 圧力6kg/Cm²
- ③最大圧力：1.0MPa
- ④自重：約1.57kg（総重量）
- ⑤適用切削チップ：超鋼ロータリーチップ8枚刃



MODEL：OAT-38CTR-N

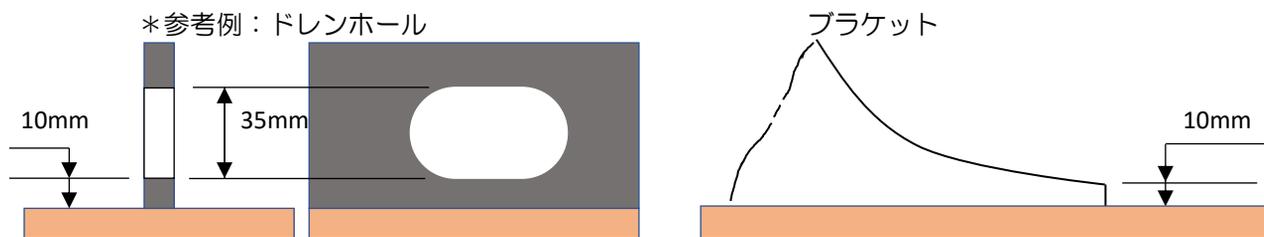
- ①回転数：22,000R. P. M/MAX
 - ②動力：圧縮エア 圧力6kg/Cm²
 - ③最大圧力：1.0MPa
 - ④自重：約1.68kg（総重量）
 - ⑤適用切削チップ：超鋼ロータリーチップ9枚刃
 - ⑥エア供給カプラー：フレキシブルカプラー
- *フレキシブルカプラーが狭隘部でのエアホースの自在性をサポートします。



※仕様は、製品の改良のため予告なく変更される場合があります。

■ OAT-38CTRの切削可能範囲

狭隘部や母材から10mm程度しかR面取り施工箇所が離れていない部位が主な対象となります。具体的には、以下のような形状や部位など、通常のR面取りカッター等では処理できない箇所です。



*最小のRは17mm迄、穴径で30mm迄切削可能ですが習熟が要ります。

■ 切削用の超硬チップは、高速切削に定評があるロータリー式8枚歯を採用して、R面切削速度の高速化を図っています。

